



弘前市出前講座

～豊富なメニューでお待ちしています～

出前講座（乳幼児の事故予防講座）の様子

市では、市民の皆さんの自主的な学習会などに市の職員を派遣し、制度や行政の情報を積極的に提供する「弘前市出前講座」を実施しています。

4月1日から新たに次の12講座が追加になります。

①人口減少の抑制に向けた市の取り組み／②「ひろさき便利まっぷ」を使ってみよう／③農業者年金／④空き家等対策について／⑤地域まち育てについて／⑥あなたからはじめよう！生ごみの水切り／⑦地域のみんなではじめよう再生資源回収運動／⑧弘前市安心安全見守りネットワーク／⑨こころの健康講座／⑩乳がん予防講座／⑪検診（健診）の受け方／⑫血管を若く保つための講座

講座のメニューは2～3ページに掲載していますので、ぜひご利用ください。

★出前講座ってなあに？…市民の皆さんのがん心のある講座をメニューから選んでください。市の職員が指定の場所に出向き、分かりやすく説明します。

★誰でも利用できるの？…市内に在住、または通勤・

通学する5人以上のグループなら、誰でも利用できます。ただし、営利活動を目的とした催しなど、出前講座の趣旨に反する場合は利用できないこともあります。

★利用日と時間は？…年末年始（12月29日～1月3日）を除く、午前9時～午後9時の2時間以内。土・日曜日、祝日も可。

★会場の準備などは？…受講を希望するグループで用意してください。

★利用料は？…無料です。

★申し込み方法は？…利用申込書に必要事項を記入し、利用予定の1カ月前までに広聴広報課（市役所3階、窓口308）へ。ファックス、郵便での申し込みも可。※出前講座のパンフレットおよび利用申込書は、広聴広報課窓口のほか、岩木・相馬の各総合支所、市内各出張所などにも用意しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

■問い合わせ・申込先 広聴広報課（〒036・8551、上白銀町1の1、☎35・1194、ファックス35・0080）

NEWS

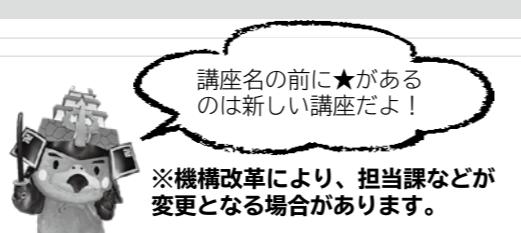
スポーツ指導員の派遣事業

文化スポーツ振興課では、市民の健康増進を図るため、市スポーツ指導員を派遣し、スポーツ関連の教室などを実施しています。これまで、出前講座で「健康体操講座」を実施していましたが、平成27年度からは、この講座を文化スポーツ振興課のスポーツ指導員派遣事業として実施します。

利用する場合は、電話またはファックスで利用希望日の1カ月前までにお申し込みください。なお、申し込み用紙は市ホームページからダウンロードできます。

■問い合わせ・申込先 文化スポーツ振興課（☎40・7115、ファックス35・7956）

平成 27 年度 弘前市出前講座メニュー



※機構改革により、担当課などが
変更となる場合があります。

分野	No.	講座名	主な内容	担当課等
市政	1	弘前市経営計画について	弘前市経営計画による地域経営について	行政経営課
	2	(仮称)「政策効果モニター」「地域経営アンケート」について	「政策効果モニター」「地域経営アンケート」の調査結果について ※講座の開催は 10 月以降となります。	行政経営課
	3	弘前市の行政改革	行政改革の取り組みについて	行政経営課
	4	指定管理者制度	指定管理者制度について	行政経営課
	5	★人口減少の抑制に向けた市の取り組み	大幅な人口減少は市の最重要課題です。人口減少の抑制に向けた市の取り組みを紹介	行政経営課
	6	弘前市の行政組織	市の組織について	人材育成課
	7	情報公開制度のしくみ	情報公開制度の利用方法について	法務契約課
	8	弘前市の個人情報保護のしくみ	制度の内容について	法務契約課
	9	あなたと市政をつなぐ 広聴広報活動	市長車座ミーティング、わたしのアイデアポストの利用の仕方、広報ひろさき、ウェブサイトやテレビ・ラジオ放送などについて	広聴広報課
	10	「いいかも!! 弘前」 シティプロモーション	弘前市の自慢の魅力を内外に PR するシティプロモーション 推進事業について	広聴広報課
	11	弘前市の財政	市の予算編成、財政の現状	財務政策課
	12	公共施設の有効活用について～ファシリティマネジメントってなに？～	多くの施設が老朽化して行くなか、市民に愛され親しまれる公共施設を次世代に継ぐための取り組みについて紹介	財産管理課
	13	★「ひろさき便利まっぷ」を使ってみよう	「ひろさき便利まっぷ」の操作方法や活用方法を紹介 ※インターネット通信ができるパソコンが必要です。	情報システム課
	14	市民税・県民税について	市民税・県民税の計算方法、申告書の書き方	市民税課
	15	固定資産税・都市計画税について	土地や家屋の評価のしくみと税金の計算方法について	資産税課
	16	市税の収入	市民税、固定資産税の収入実績や各種納付方法について	収納課
	17	弘前市市民参加型まちづくり 1 % システムとは？	市民活動を応援する制度「市民参加型まちづくり 1 % システム」について、制度概要、採択事例などをわかりやすく説明	市民協働政策課
	18	男女共同参画社会 I	男女共同参画社会について	市民参画センター
	19	男女共同参画社会 II	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について	市民参画センター
産業	20	農業経営者応援講座	認定農業者制度・農業金融制度の概要、農業経営改善計画の作り方	農業政策課
	21	農家の家族経営協定のはなし	家族経営協定とは、協定書の締結まで	農業委員会事務局
	22	★農業者年金	農業者年金の制度について ※事前にデータを頂ければ、試算ができます。	農業委員会事務局
	23	中小企業のための融資制度	主な融資制度について	商工政策課
	24	中心市街地の活性化	中心市街地活性化の取り組みについて	商工政策課
観光	25	弘前市の特産品いろいろ	弘前の特産品いろいろ	商工政策課
	26	弘前感交劇場	津軽地域全体を一つの劇場ととらえ、観光客と地域住民が共感共鳴できる「感動と交流」の旅のスタイルを展開する弘前の観光施策	観光政策課
	27	弘前市の四大まつり	弘前の四大まつりについて	観光政策課
	28	弘前公園のサクラ	サクラの歴史と管理の工夫について	公園緑地課
	29	弘前公園の古木名木	弘前公園にある歴史的な古木名木の紹介	公園緑地課
	30	弘前市の保存樹木	大切にしたい保存樹木をスライドなどで紹介	公園緑地課
	31	弘前城植物園の楽しみ方	植物の種類と花の見ごろ	公園緑地課
都市基盤	32	弘前城本丸石垣修理	弘前城の天守曳屋から石垣修理まで、100 年ぶりの大事業について解説	公園緑地課／文化財課
	33	私道整備の補助制度	制度の概要、事業の進め方、負担割合	建設政策課
	34	地震から我が家を守ろう	木造住宅の耐震診断と耐震改修について	建築指導課
	35	★空き家等対策について	空き家条例による総合的な空き家・危険家屋対策について	建築指導課
	36	都市計画とまちづくり	土地の利用や建物の建て方のルール、道路や公園の計画など、まちづくりに必要な内容について	都市政策課
	37	弘前市の景観計画	岩木山の眺めや城下町のまちなみなど、弘前ならではの景観を守り、創り、育てるための取り組みについて	都市政策課
	38	みんなで考えよう！ くらしの中の公共交通	路線バスをはじめとする公共交通の現状と活性化について	都市政策課
	39	★地域まち育てについて	市民と行政が協働で、自分たちでできることからまちづくりに継続的に取り組む「まち育て」の考え方と、中学校区に分けた地域の構想づくりについて	都市政策課
	40	緑化推進について	くらしに役立つ緑の働きと重要性など	公園緑地課
	41	弘前型スマートシティ	エネルギーや ICT を活用したまちづくりや融雪対策など、弘前型スマートシティの概要と取り組みについて	スマートシティ推進室
	42	弘前市の水道ビジョン	水道事業のこれから取り組み	上下水道部総務課
	43	水道とくらし	水が蛇口から出るまで	上下水道部総務課

分野	No.	講座名	主な内容	担当課等
安全・生活環境	44	地域防災対策	地域や家庭で行う災害への備えと防災活動について	防災安全課
	45	弘前市国民保護計画	弘前市国民保護計画の内容について	防災安全課
	46	悪質商法について	消費者被害の多い悪質商法手口紹介や対応方法について	市民生活センター
	47	はじめよう！ボランティア	ボランティアの楽しみ方、受け入れ方や活動（一般ボランティア・災害ボランティアなど）について	市民参画センター
	48	わかりやすい戸籍の届出	戸籍のしくみ、各種届出の書き方	市民課
	49	くらしの中の雪対策	除排雪の方法、消・流雪溝・雪置き場の利用について ※ 7 月～10 月に限り開催します。	道路維持課
	50	高齢者等の交通安全	高齢者等が交通事故に遭わない、起こさないためのポイント	都市政策課
	51	分別ごみとリサイクル	ごみ収集の現状、分別ごみのゆくえ	環境管理課
	52	はじめよう！ ダンボールコンポスト	家庭で簡単に生ごみを利用して堆肥（たいひ）を作る、ダンボールコンポストの作り方	環境管理課
	53	クイズで楽しくエコライフ！	地球温暖化について、クイズで楽しく学ぶ	環境管理課
	54	エコストア・エコオフィスになろう！	事業者向けエコ活動のすすめ	環境管理課
	55	★あなたからはじめよう！ 生ごみの水切り	生ごみの重量の約 80% は水分。大幅なごみの減量につながる水切りについて実演を交え説明	環境管理課
	56	★地域のみんなではじめよう 再生資源回収運動	自主的なリサイクル活動である再生資源回収運動の活動のはじめ方やしくみ、ノウハウについて	環境管理課
	57	くらしの中の再生可能エネルギー	私たちのくらしの中に再生可能エネルギーをどのように活用できるのかについて	スマートシティ推進室
	58	防火の豆知識	火災などに対して身近に知っておきたいこと	消防本部
	59	住宅防火対策	住宅用火災警報器などの防災機器の種類、しくみ、取り付け方など、住宅火災から身を守るためにの対策について	消防本部
	60	あなたも出来る応急手当	応急手当、救急蘇生法（AED を含む）、119 番への通報要領	消防本部
子育て	61	認定こども園・幼稚園・保育所の 保育料（利用者負担額）の決定方法、入所状況	子育て支援課	
	62	児童の福祉 I	児童館・児童センターの事業と利用方法、放課後児童健全育成事業（なかよし会クラブ）について	子育て支援課
	63	児童の福祉 II	児童手当と子ども医療費の受給資格など	子育て支援課
	64	母子等の福祉 I	児童扶養手当とひとり親家庭等医療費の受給資格など	子育て支援課
	65	母子等の福祉 II	DV（ドメスティックバイオレンス）と児童虐待について	子育て支援課
	66	Smile 弘前子育てマスターplan	市の子育ての主な施策について	子育て支援課
	67	青少年健全育成	非行の現状、非行防止対策、環境浄化対策	少年相談センター
教育	68	乳幼児の事故予防講座	家庭に多い事故とその予防法について	健康づくり推進課
	69	生涯学習は好奇心がスタート ～いつでもだれでもどこでも～	いつどこでどんな講座があるの？今まで学んできたことを誰かに教えてみたい！そんなあなたのリクエストに応えます	生涯学習課
	70	公民館は学びの支援隊	学び合い、つながり合える学びの場をご案内します	中央公民館
	71	津軽の歴史～藩主たちの時代～	弘前藩を治めた 12 人の藩主たちのエピソードを交えた弘前の歴史について	市立博物館
	72	障害福祉サービス	障害者総合支援法による福祉サービスについて	福祉政策課
健康・福祉	73	障害者手帳のしくみ	障害者手帳の申請から認定までと受けられるサービスについて	福祉政策課
	74	障がい者の医療制度	障がい者の医療制度について	福祉政策課
	75	成年後見制度で安心な老後を	認知症などで判断力が十分でない人の権利や財産を守るために活用できる、成年後見制度について	福祉政策課
	76	介護保険制度のしくみ	○介護認定・介護給付について ○介護保険料について	介護福祉課
	77	高齢者の福祉	高齢者のための介護保険以外のサービスについて	介護福祉課
	78	★弘前市安心安全見守りネットワーク	高齢者などの見守り事業の概要と地域でできる見守り方を紹介	介護福祉課
	79	国民健康保険制度のしくみ	制度の概要、医療給付の内容、各種届出	国保年金課
	80	後期高齢者医療制度のしくみ	制度の概要	国保年金課
	81	国民年金制度のしくみ	国民年金の保険料、保険料免除・納付猶予制度、受給資格、各種届出	国保年金課
	82	はじめよう健幸マイレージ	楽しく健康づくりに取り組めるよう健幸マイレージ制度について説明	健康づくり推進課
その他	83	★こころの健康講座	うつ病予防のための正しい知識と理解	健康づくり推進課
	84	★乳がん予防講座	乳がんの自己検診について	健康づくり推進課
	85	★検診（健診）の受け方	弘前市で行われている検診（健診）の上手な受け方	健康づくり推進課
	86	★血管を若く保つための講座	動脈硬化予防のための生活習慣（血管年齢測定を含む）	健康づくり推進課
	87	健康な食生活講座	妊婦の食生活、生活習慣病予防の食生活、高齢者の食生活、親子で見直す食生活、幼児・学童・思春期の食生活	健康づくり推進課
	88	予防接種について	予防接種の種類、定期の対象年齢、接種間隔、一般的な注意事項について	健康づくり推進課
	89	市議会のしくみ	市議会の進め方、市政と市議会の関係	議会事務局
	90	選挙のしくみ	選挙の概要と選挙運動などについて	選挙管理委員会事務局
	91	課長がおじゃします	課の主な取り組みを紹介	全課室

平日に都合のつかない人などぜひご利用を

年度末・年度初め 市役所本庁舎で土日開庁と平日窓口受付時間の延長を行います

異動時期における窓口の混雑を緩和し、待ち時間を短縮するため、年度末の土・日曜日も開庁し、転出や転入などを対象とした窓口業務を行います。

また、年度末・年度初めの平日も同じく転出や転入などを対象とした窓口の受付時間を延長しますので、この機会にぜひご利用ください。

※関係他市町村・行政機関が開庁していない場合、内容によっては、再度来庁してもらうことがあります。

△土日開庁実施日 3月 28 日（土）・29 日（日）、午前 8 時半～午後 5 時

△窓口延長実施日 3月 23 日（月）～27 日（金）、30 日（月）～4月 3 日（金）、午前 8 時半～午後 7 時

△ところ 市役所本庁舎（上白銀町）

取扱業務

詳細は各担当課へお問い合わせください。なお、広

報ひろさき 3月 1 日号にも掲載していますので、ご覧ください。

○住民異動届・戸籍届の受け付け、住民票の写し・戸籍証明書・印鑑証明書・各種税証明書の発行など…市民課（1階、☎ 35・1113）

○国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金の免除・給付の届け出など…国保年金課（1階、☎ 40・7045～7048）

○児童手当・保育所の入退所の手続きなど…子育て支援課（1階、☎ 40・7039、35・1131）

○転出・転入・転居に伴う小・中学校の就学事務…学務健康課弘前分室（1階、☎ 40・7057）／市民課（1階、☎ 35・1113）

○水道の使用開始・廃止の受け付け…上下水道部（茂森町、☎ 36・8115、夜間・休日☎ 36・8100）で常時受け付けます。連絡は早めにお願いします。

4月 1 日から
受け付けます



子育てスマイル（住まいの）アップ補助事業

なお、事業の詳細や申請書類については問い合わせを。※この事業に関する予算は、3月に行われる第1回市議会定例会で審議され、予算案の可決をもって事業を実施します。

■問い合わせ先 子育て支援課子育て戦略担当（市役所1階、窓口 105、☎ 40・7038）

ボランティア
活動などに

弘前市市民活動保険制度

市民の皆さん、安心して地域活動やボランティア活動を行うことができるよう、市民活動中の思わぬ事故をサポートする「弘前市市民活動保険制度」を4月から導入します。この制度は、市が保険料を負担し保険会社と契約するため保険料は不要です。また、事前加入手続きについても不要です。ただし、事故などが発生した場合には、日ごろの具体的な活動内容や事故の状況を書面で報告する必要があります。

△対象者 市内の市民活動団体が計画する活動に参加するボランティア、スタッフおよび個人でボランティアなどを行っている市民など（祭りや運動会などの参加者一般は対象外）

△対象となる市民活動

次の①から⑩の条件すべてを満たす活動。
①自主的に構成された団体や地域住民組織および個人が行っている活動
②広く公共の利益を目的とした自主的・自発的な活動
③計画的に実施されている活動
④無報酬の活動（交通費など実費程度の支給は無報酬とみなす）

⑤日本国内における活動
⑥政治、宗教や営利を目的とした活動でないこと
⑦自動的な活動や懇親を目的とした活動でないこと
⑧職場などの行事として行う活動でないこと
⑨学校などの管理下の児童生徒の活動でないこと
⑩危険度の高い活動でないこと
※条件を満たしているかなど不明な点は、必ず活動前に問い合わせを。

△その他 この制度の導入に伴い、弘前市社会福祉協議会のボランティア活動保険への加入に対する市の助成制度は廃止します（加入する場合は自己負担）。ボランティア活動保険への加入を考えている場合は、事前に本制度の補償内容などを確認のうえ、加入の必要性などについて検討するようお願いします。なお、補償内容など詳細については、広報ひろさき 4月 1 日号に掲載する予定です。

※この制度に関する予算は、3月に行われる第1回市議会定例会で審議され、予算案の可決をもって事業を実施します。

■問い合わせ先 市民協働政策課（☎ 40・7108）

功績を称えて

平成 26 年弘前市スポーツ賞



スポーツ大賞

○佐藤麻子さん（スキー）
○永野友香里さん（バスケットボール）
○小山内慎一郎さん（サッカー）
○田澤塔也さん（サッカー）
○工藤陽一郎さん（ボウリング）
○高橋克徳さん（弓道）
○鈴木馨太さん（パワーリフティング）

○能正将志さん（水泳）
○澤田有里さん（水泳）
○下山尚也さん（バスケットボール）
○前田埜々香さん（空手）
○高橋玄應さん（空手）
○町屋匡樹さん（柔道）
○奈良翔太さん（柔道）
○館坂将矢さん（柔道）
○村上瑠希也さん（柔道）
○泉高祥さん（柔道）
○秋元雄希さん（剣道）
○木村心星さん（駅道）
○工藤洸弥さん（ボクシング）
○山本鷹宏さん（ボクシング）
○笛谷建公さん（ボクシング）
○菊池一輝さん（ボクシング）
○小倉航さん（ウエイトリフティング）
○佐々木隆治さん（テニス）
○福士令子さん（テニス）
○豊澤賢也さん（一輪車）
○田中伶旺さん（一輪車）
○棟方翔也さん（一輪車）
○弘前実業高等学校陸上競技部
○第一中学校水泳部
○陸上自衛隊弘前（ソフトボール）
○弘前大学柔道部
○東奥義塾高等学校女子剣道部
○弘前工業高等学校ボクシング部

スポーツ功労賞

○水木厚美さん（弘前市野球協会会長）
○加藤弘治さん（弘前市バスケットボール協会副会長）
○田中功さん（弘前剣道連盟監事）
○須郷紹輔さん（弘前市ソフトボール協会理事長）
○春藤みさほさん（弘前体操連盟副会長）
○成田栄一さん（弘前サッカー協会副会長）

スポーツ優秀賞

○奈良岡翠蘭さん（陸上）
○工藤辰郎さん（陸上）
○成田達彦さん（バドミントン）
○薦谷美紅さん（バドミントン）
○北川果央子さん（テニス）
○泉谷悠介さん（ボクシング）
○弘前卓球センター

スポーツ敢闘賞

○村上友介さん（陸上）
○須郷田佳穂さん（陸上）
○菊池楓太さん（陸上）
○齊藤英蔵さん（弘前卓球協会顧問）
○工藤節子さん（弘前市ママさんバレーボール協会副会長）
○成田雄斗さん（水泳）

意見や提案をお
寄せください

弘前市中心市街地活性化基本計画（案）に 対するパブリックコメントを実施

市では、中心市街地活性化に向け、商業者・行政・関係機関などが一体となって取り組んでいくため、新たに「弘前市中心市街地活性化基本計画」の策定を行っています。このたび、計画の原案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施しています。

▽募集期間 3月25日（必着）まで

▽計画（案）の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧（土・日曜日を除く）

商工政策課（市役所6階、窓口652）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロ口3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

▽対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所等を有する人または団体など／③市内に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人／⑥本計画（案）に利害関係を有する人

▽提出方法 指定の様式または任意の様式に、住所、



市民参加型まちづくり1%システム 実施事業紹介

このコーナーでは、「市民参加型まちづくり1%システム」を活用し、実施された事業を紹介しています。今号からは、平成26年度に採択された事業を紹介します。

1

石渡町会ふれあいの集いと自主防災訓練

▽実施団体 石渡町会

▽事業内容 地域住民の交流による絆づくりと地域の活性化を図るため、毎年開催している「ふれあいの集いと自主防災訓練」の健康体操と防災訓練の内容を充実させ、引き続き開催しました。作成した石渡町会版防災冊子をもとに防災講話と避難誘導訓練を行うなど、昨年よりもレベルが高い訓練に地域住民が積極的に参加し、防災意識の向上が図られ、有事の際は助け合いや隣近所への気配りが必要であることを意識づけることができました。

▽事業費／補助金額 21万3,757円／18万円



2

環境教育用だんぶり池下敷き作製活用事業

▽事業団体 ひろさき環境パートナーシップ21

▽事業内容 いろいろな生き物に触れることができる「弘前だんぶり池」で見られる生き物や、生態系を紹介した下敷きを作製しました。完成した下敷きを市内の小学校5年生（全員）や、だんぶり池で観察活動を行う人たちに配布したことにより、夏休みにだんぶり池を訪れる人が増え、市民の関心が高まりました。

▽事業費／補助金額 23万4,349円／21万円



健康の掲示板

■問い合わせ・申込先 弘前市保健センター（野田2丁目、☎37・3750）

7月26日、8月16日、9月20日、10月4日）の開催を予定。

▽内容 1カ月で1kgの減量と、6カ月後にBMIが25未満になることをを目指し、運動と食事を一緒に考えます。ひろさき健幸増進リーダーと一緒に取り組み、1カ月ごとに達成状況を確認します。

※BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

▽対象 BMIが26以上で減量をしたい市民（治療を必要とする疾患のない人）= 15人

▽持ち物 運動のできる服装、室内用シューズ、汗ふきタオル、飲み物

▽申込期限 3月26日（必着）

ヒロ口フィットネス・ABC・サークル

▽とき 4月9日・23日、5月14日・28日、6月11日・25日の午前10時半～11時50分（受け付けは午前10時～）

▽内容 ひろさき健幸増進リーダーによる体操

▽対象 毎回継続して参加できる40歳以上の市民= 25人

▽持ち物 運動のできる服装、室内用シューズ、汗ふきタオル、飲み物

▽申込期限 3月26日（必着）



市民健康クッキング講座 (3回コース)

講話や簡単なクッキングなど、「食」を通じた健康づくりに関する講座です。

▽とき ①4月8日（水）、②5月13日（水）、③6月10日（水）
※時間はいずれも午前10時半～午後1時。

▽内容 食生活改善の講話、簡単な調理実習と試食

▽対象 ①～③すべてに参加できる市民= 15人（初めての人を優先）

▽持ち物 エプロン、三角きん、はし、筆記用具

▽申込期限 3月30日（必着）



脱メタボクラブ あなたのやる気応援します

内臓脂肪の蓄積が動脈硬化を促進し、生活習慣病の重症化を進行させます。そこで、自身の体型を改善したい人が集まり、食事と運動により減量を実践します。

▽とき 4月12日（日）、午前10時～11時（受け付けは午前9時半～）
※月1回（5月17日、6月21日、

～共通事項～
▽ところ ヒロ口（駅前町）3階健康ホール

▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）

▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号・希望の講座名（サークル名）を記入し、健康づくり推進課

（〒036-8711、野田2丁目7の1）へ。
※はがき1枚で1人とし、応募多数の場合は抽選で決定します。

ヒロ口開催の講座などに参加する場合、駐車場はヒロ口駐車場（3時間無料）または、おおまち共同パーク（2時間無料）をご利用ください。

休日在宅当番

▽診療時間 外科・内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科・歯科…午前10時～午後4時

外科		
4/5	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377
12	北都クリニック（相良町）	☎32・1335
19	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377
26	山内整形外科（城東4）	☎26・3336
29	福士医院（新里）	☎27・1525

内科		
4/5	小堀クリニック（中野2）	☎32・7146
12	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37・2070
19	伊東内科・小児科クリニック（元長町）	☎32・0630
26	弘前温泉養生医院（真土）	☎82・3377

耳鼻咽喉科・眼科		
4/5	福島耳鼻咽喉科（百石町）	☎32・5032
12	松本眼科（三岳町）	☎31・3211
29	やすはら耳鼻咽喉科（安原3）	☎88・0087

歯科		
4/5	おおつ歯科クリニック（山王町）	☎32・4832
12	菊地歯科医院（中野1）	☎32・7257
19	大手門歯科（元大工町）	☎33・6030
26	おおしみず歯科クリニック（大清水1）	☎28・5211
29	なかむら歯科医院（末広4）	☎26・0388

⑤休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話（☎32・3999）へお問い合わせください。



イベント

2日間限定！ フリーマーケット開催

さまざまなクリエーターたちが集まり、愛用の私物や作品、とっておきの品々を販売します。

△とき 3月21日・22日の午前10時～午後5時

△ところ 岩木川市民ゴルフ場（清野袋2丁目）管理棟2階

△内容 雑貨、日用品、ハンドメイド資材などの販売

△入場料 無料

弘前大学への地域課題 研究委託事業研究成果発表会

さまざまな地域の課題に対応するために、まちづくりや地域の活性化に関するテーマで調査研究を行っている「弘前大学への地域課題研究委託事業」で本年度に採択された研究提案の成果を発表します。

この機会に、さまざまな研究成果に触れ、まちづくりや地域の活性化について一緒に考えてみませんか。

△とき 3月23日（月）、午後1時半～4時半（開場は午後1時）

△ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロ口4階）

△内容 「ひろさき農業インターンシップ制度導入に係る調査研究」…藤 浩幸さん（農学生命科学部准教授）／「土産物の選択における価値と観光客の購買行動に関する研究－贈答文化との関係から」…日比野愛子さん（人文学部講師）／「公民館による社会関係資本醸成に関する調査研究」…松本大さん（教育学部講師）／『趣のある建物』の継承と保全のための調査研究…高瀬雅弘さん（教育学部准教授）／「防災リーダー育成教育に関する調査研究」…片岡俊一さん（理工学研究科准教授）

△対象 市民
△参加料 無料

△申し込み方法 電話、ファクスまたはEメール（氏名・電話番号・所属団体名を記入）で申し込みを。

△行政経営課（☎ 40・7021、FAX 35・7956、E-mail: gyoseikeiei@city.hirosaki.lg.jp）

米粉ねんどであそぼう♪

△とき 3月26日（木）午前10時～11時半

△ところ 小比内農業研修会館（小比内2丁目）

△内容 県産の米粉でねんどを作つて遊びます。

△対象 未就学児と保護者=10組（先着順）

△参加料（1組）100円

△開催場所 3月25日までに、青森県にプレイセンターを創る会（小山内さん、☎ 26・8557、FAX 26・8558、E-mail: playcentremadeaoomori@live.jp）へ。

△内容 平成26年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業として行われます。

第3回自閉症啓発デー 記念シンポジウム

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発することを目的に、弘前大学で記念シンポジウムを開催します。

△とき 4月2日（木）午後6時～8時

△ところ 弘前大学大学院保健学研究科（本町）6階24講義室

△テーマ 「共に支え合う～一人ひとりのつながりが大きな輪に～」

△参加料 無料
△内容 平成26年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業として行われます。

△開催場所 3月25日までに、青森県にプレイセンターを創る会（小山内さん、☎ 26・8557、FAX 26・8558、E-mail: playcentremadeaoomori@live.jp）へ。

市立郷土文学館スポット企画展 「作家が描いた津軽－昭和II－」

佐藤愛子、火野葦平、小林秀雄、今東光、今日出海、今官一、五木寛之、司馬遼太郎ほか、13人の作家

が津軽を描いた作品を紹介します。

△開催期間 4月1日～6月30日

△観覧時間 午前9時～午後5時

（入館は午後4時半まで）

△ところ 市立郷土文学館（下白銀町）スポット企画展コーナー

△観覧料 高校生以上=100円／小・中学生=50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

△開催場所 市立郷土文学館（☎ 37・5505）

※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。

皆既月食観察会

☆見上げてごらん天体ショー☆

△とき 4月4日（土）午後7時～9時

△ところ 星と森のロマントピア天文台（水木在家字桜井）

△テーマ 「なぜおこる？皆既月食」

△参加料 市民=無料

△内容 平成26年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業として行われます。

△その他 天文台では解説員が案内します。

△開催場所 星と森のロマントピア天文台（☎ 84・2233、月曜日は休館）

好きな時間にヒロ口で あっぷる体操を体験しよう！

美空ひばりの「リンゴ追分」などの曲に合わせて、体操・ストレッチ・ステップ運動をみんなで一緒にしてみませんか。

△とき 4月11日の午前9時～午後6時、12日の午前11時～午後6時

△内容 1時間ごとにスタートします。都合の良い時間においでください。

△開催場所 ヒロ口（駅前町）3階健康ホール

△内容 弘前大学が監修した全身運動である、あっぷるストレッチ、あっぷる体操・ステップ運動（約30分）

△対象 市民または市内に通勤・通学する人

△参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）

※事前の申し込みは不要。

△持ち物 運動のできる服装、室内用シューズ、汗ふきタオル、飲み物

△健康づくり推進課（弘前市保健センター内、☎ 37・3750）



教室・講座

春のキッズ空手体験教室

△とき 3月28日、4月4日・11日・18日・25日の午後4時20分～5時

△ところ 小比類卷道場（城東北3丁目）

△内容 ストレッチ、基本動作、ミット打ちなど

△参加料 無料

△内容 平成27年度の生徒を募集します。

△とき 4月～平成28年3月の土・日曜日（毎月2回）、午後5時半～7時

△ところ 市民体育館（五十石町）

△内容 ①エンジェルコース=ボール、繩、マットを使った体操／②ジュニアコース=器械体操（マット、平均台、跳び箱、鉄棒）、トランポリンなど／③シニアコース=ストレッチ体操、軽スポーツ、ヨガ、エアロビクスなど

三省地区交流センター 「レザークラフト教室」

△とき 3月31日（火）午前9時半～午後3時

△ところ 三省地区交流センター

（三世寺字鳴瀬）

△内容 初心者向けレザークラフト（ブローチ・ペンケース・小銭入れ）作り

△講師 笹木啓子さん

△定員 15人（先着順）

△参加料 1,000円～3,000円（材料費として）

※作品により材料費が異なります。

△持ち物 昼食

△開催場所 3月28日までに、三省地区交流センター（☎ 95・3760、月曜日は休み）へ。

=30人

△受講料 ①・②=年間1万2,000円／③=年間6,000円（保険料を含む）

△持ち物 室内用シューズ

△申し込み方法 3月29日の午後4時～5時に、受講料を添えて市民体育館会議室へ。

※第1回目のスクールは、4月中旬に開催する予定です。

△開催場所 午後7時～8時に、弘前体操連盟（佐々木さん、☎ 34・8560）へ。

ウイングでシャワーが苦手・水がこわいを克服しよう！第2弾

△とき 3月30日～4月18日（木・日曜日を除く）

△ところ ウイング弘前（青山5丁目）

△対象 2歳以上の未就学児=5人／小学生=5人（いずれも先着順）

△参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

△持ち物 スイミングキャップ、ゴーグル、水着、バスタオル

※開催時間など、詳しくはホームページをご覧になるか、問い合わせを。なお、参加は期間中、1人1回まで。

△開催場所 3月18日から、ウイング弘前（☎ 38・8131）へ。

市民会館開館50周年記念事業として、王将戦第7局を開催します。防衛を目指す渡辺明王将に、郷田真隆九段が挑戦する七番勝負の最終局となります。

【大盤解説会】

対局の様子をスクリーンで観戦しながら、プロ棋士が解説を行います。

△とき 3月26日（木）、午後1時～6時と27日（金）、午前10時～終局

△ところ 市民会館（下白銀町）大ホール

△入場料 1日=1,000円（高校生以下は無料）

※当日券のみの取り扱い。



郷田 真隆 九段



渡辺 明 王将

【歓迎レセプション】

渡辺明王将と郷田真隆九段の来弘を、津軽の伝統芸能で迎えます。

△とき 3月25日（水）、午後4時～

△ところ 市民会館ホワイエ

△入場料 無料

※王将戦七番勝負は4戦先勝制のため、第6局までに決着がついた場合は第7局が行われません。その場合、本イベントの開催はありませんのでご了承ください。

なお、開催の有無については、市のホームページへ掲載しますのでご確認ください。

△開催場所 文化スポーツ振興課（☎ 40・7015）

<p>元気に長生き 「健康チェックといきいき体操」</p>	<p>院大学学務課窓口（稔町、☎ 34・5211）へ。</p>	<p>用シューズ、汗ふきタオル、飲み物 ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・子どもの氏名（ふりがな）・年齢・学年・保護者の氏名（ふりがな）・電話番号・教室名を記入し、3月26日（必着）までに河西体育センター（〒036・8316、石渡1丁目19の1）へ。</p>	<p>▽ところ 金属町体育センター ▽内容 ソフトバレー・ラケットテニス・スカイクロスなどのルール説明とゲーム、ストレッチ体操 ▽対象 市民=15人 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）</p>	<p>た 18 歳以上の人=20人 ※2回以上受講したことがある人を除く。 ▽事前試験 4月16日（木）午後7時～8時半 ▽受講料 無料（別途テキスト代1,470円が必要）</p>
<p>▽とき 4月2日・9日・16日の午前10時～正午 ▽ところ 河西体育センター（石渡1丁目） ▽内容 あっぷる体操やボール・ゴムバンドを用いた運動など／健康チェックプログラム（2日=骨密度測定／9日=体組成測定／16日=ロコモチェック） ▽講師 ひろさき健幸増進リーダー ▽対象 おおむね65歳以上の市民=20人（先着順） ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 ▽持ち物 運動のできる服装、室内用シューズ、汗ふきタオル、飲み物 問 河西体育センター（☎ 38・3200）へ。</p>	<p>二一ハオ中国語教室</p> <p>▽とき 4月8日～9月12日（各教室共通…全17回） ▽教室・曜日・時間 【入門】①月曜日の午前9時10分～10時40分／②水曜日の午後6時半～8時／③金曜日の午後7時20分～8時50分 【初級】④月曜日の午前10時50分～午後0時20分／⑤火曜日の午前10時半～正午 【中級】⑥月曜日の午前9時10分～10時40分／⑦水曜日の午後8時10分～9時40分／⑧土曜日の午後5時40分～7時10分／⑨土曜日の午後7時20分～8時50分 【上級】⑩火曜日の午後6時半～8時</p>	<p>▽ところ 河西体育センター（☎ 38・3200） ▽持ち物 汗ふきタオル、飲み物、室内用シューズ、運動のできる服装 ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・教室名を記入し、3月30日（必着）までに金属町体育センター（〒036・8245、金属町1の9）へ。 ※夫婦や友人同士での参加は、はがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定します。 問 河西体育センター（☎ 38・3200）</p>	<p>▽ところ 金属町体育センター ▽内容 ソフトバレー・ラケットテニス・スカイクロスなどのルール説明とゲーム、ストレッチ体操 ▽対象 市民=15人 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）</p>	<p>た 18 歳以上の人=20人 ※2回以上受講したことがある人を除く。 ▽事前試験 4月16日（木）午後7時～8時半 ▽受講料 無料（別途テキスト代1,470円が必要）</p>
<p>水泳教室（バタフライ）</p> <p>▽とき 4月7日～23日の毎週火・木曜日、午前10時～11時 ▽ところ 温水プール石川（小金崎字村元） ▽内容 バタフライの基本練習 ▽対象 クロールで25m泳ぐことができる市民=15人 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を） ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、3月27日（必着）までに温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125）へ。 ※応募多数の場合は抽選で決定。 問 温水プール石川（☎ 49・7081）</p>	<p>▽とき 4月9日（木）、午後4時～（40分程度） ▽ところ 町田地区ふれあいセンター（町田1丁目） ▽内容 空手を通して楽しく礼儀作法を学ぶ ▽対象 4歳～小学校2年生=20人程度 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 ▽持ち物 運動のできる服装 問 新極真会青森支部（鳴海さん、☎ 携帯080・6007・4798、✉ aomori_narumi@yahoo.co.jp）</p>	<p>ちびっこ空手体験会</p> <p>▽とき 4月9日（木）、午後4時～（40分程度） ▽ところ 町田地区ふれあいセンター（町田1丁目） ▽内容 空手を通して楽しく礼儀作法を学ぶ ▽対象 4歳～小学校2年生=20人程度 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 ▽持ち物 運動のできる服装 問 新極真会青森支部（鳴海さん、☎ 携帯080・6007・4798、✉ aomori_narumi@yahoo.co.jp）</p>	<p>▽ところ 金属町体育センター（☎ 87・2482） ▽内容 空手と氣功教室</p>	<p>▽ところ 弘前市少年少女発明クラブ ▽内容 科学実験や図画・工作、見学などを通して、子どもたちの夢と創造性を育てます。 ▽活動期間 4月19日～平成28年2月21日の指定の土・日曜日（年間18回）、午前9時半～11時半 ▽活動場所 弘前文化センター（下白銀町）工作実習室ほか ▽対象 市内の小学校3年生～中学生=36人 ▽参加料 年間3,000円（材料費・保険料などとして） 問 はがきに郵便番号・住所・氏名・学校名・電話番号を記入し、3月30日までに山口登さん（〒036・8227、桔梗野2丁目21、桔梗野小学校内、☎ 32・4078）へ。</p>
<p>弘前学院大学開放講座（前期）</p> <p>弘前学院大学では、開かれた大学づくりの一環として、地域の皆さん对学生と一緒に通常の講義を受講する「開放講義」を実施します。詳しくはお問い合わせください。 ▽とき 4月6日～8月1日 ▽科目 教育と人間A、生命の科学A、介護概論など ▽受講料 無料（別途資料代として2,500円が必要） 問 3月23日～30日に、弘前学</p>	<p>▽ところ ヒロコ（駅前町）3階イベントスペース ▽内容 走る・飛ぶ・投げるなどの全身運動、ラダー・ミニハードルなどの用具を使って足を動かすトレーニング ▽対象 小学校1年生～3年生=20人 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を） ▽持ち物 運動のできる服装、室内用シューズ、汗ふきタオル、飲み物</p>	<p>▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階大会議室 ▽内容 開講式（27年度の予定、クラブ活動の紹介など）／講演『食と健康①「環境にやさしい農業」』…講師・青森県食の安全・安心推進課職員 ▽対象 おおむね60歳以上の市民=30人程度 ▽受講料 無料 問 4月13日までに、電話かファクスで、中央公民館（☎ 33・6561、✉ 33・4490、火曜日は休み）へ。</p>	<p>▽ところ 手話奉仕員養成講座（基礎課程） ▽内容 空手の基本と初歩的な運動、毎週月曜日はダイエットにも効果のある氣功体操も行います。 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を） 問 極真会館青森県支部弘前道場事務局（池田さん、☎ 携帯090・6546・9209）へ。 ※当日会場でも受け付けします。運動のできる服装でおいでください。</p>	<p>▽ところ その他 ▽内容 さくらまつり期間中、車いす利用者の介助や車いすの貸し出しを手伝ってくれるボランティアを募集します。また、歩行困難な人は、車いす応援隊が弘前公園でお待ちしていますので、ぜひご利用ください。 ▽とき さくらまつり期間中の午前9時～午後4時で、午前の部・午後の部・全日のいずれかを選択</p>

パートタイム労働法と次世代育成支援対策推進法の改正法が施行されます

パートタイム労働法と次世代育成支援対策推進法が改正され、4月1日から施行されます。主な改正ポイントは次のとおりです。

【パートタイム労働法】

①パートタイム労働者の公正な待遇の確保（新設）／②パートタイム労働者の納得性を高めるための措置…「相談窓口」の文書の交付などによる明示（拡充）、事業主が講ずる雇用管理の改善措置内容等の説明（新設）など／③パートタイム労働法の実効性を高めるための規定（新設）

【次世代育成支援対策推進法】

①平成27年3月31日までの时限立法をさらに10年間（平成37年3月31日まで）延長／②法に基づく要件を満たした事業主に対する新たな認定（特例認定）制度の創設／③常用労働者数100人超の事業主には、引き続き一般事業主行動計画の策定・届出等を義務化
■青森労働局雇用均等室（☎ 青森017・734・4211、✉ 017・777・7696）

土地・家屋の価格等の縦覧

市内に所有する土地の固定資産税納税者は、土地価格等縦覧帳簿（所在・地番・地目・地積・価格を記載）を、また、家屋の固定資産税納税者は、家屋価格等縦覧帳簿（所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格を記載）を見る事ができます。縦覧の際は、運転免許証や納税通知書など本人確認ができるものを、納税者と同居の親族等以外の代理人は同

意書を持参してください。

▽縦覧期間 4月1日～6月1日の午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

▽縦覧場所 資産税課（市役所2階、窓口211）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

■資産税課 土地係（☎ 40・7028）、家屋係（☎ 40・7029）

／岩木総合支所民生課（☎ 82・1628）／相馬総合支所民生課（☎ 84・2111、内線808）

※平成27年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書は5月1日に発送します。

星と森のロマントピア天文台 開館時間、休館日の変更

星と森のロマントピア天文台の開館時間と休館日が4月1日から下記のとおり変更します。

▽開館時間 午後1時～10時（受け付けは午後9時半まで）

▽休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）

■星と森のロマントピア天文台（☎ 84・2233）



市の管理業務を 指定管理者が行います

市民会館、弘前駅中央口駐輪場・駐車場および弘前駅城東口駐輪場・

駐車場の管理運営業務を4月から指定管理者が行うことになりました。

【市民会館】

▽業務内容 市民会館の貸館業務、施設・設備の維持管理
※利用料金、利用時間、休館日は従来通りで変更ありません。

▽指定管理者 アップルウェーブ・東北データーサービスグループ（土手町）

▽指定管理期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

■市民会館（☎ 32・3374）

【弘前駅中央口駐輪場・駐車場および弘前駅城東口駐輪場・駐車場】

▽指定管理者 弘前自転車利用環境改善協議会（代表団体＝あおもり総合管理（賀田字大浦））

▽指定管理期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

※4月から利用料金などのサービスの内容が変更になります。詳しくはお問い合わせください。

■弘前駅中央口駐輪場（☎ 33・3677）／あおもり総合管理（☎ 55・9017）

4月からごみ処理施設への 直接搬入の手続き方法が 変わります

引っ越しなどに伴い一度に大量に排出されるごみなどは、ごみ処理施設へ自家用車などで直接搬入して処分することができます。

搬入には「廃棄物処理施設搬入許可証」の交付申請手続きが必要です。これまで環境管理課窓口などでも申請手続きを受け付けていましたが、4月1日より、弘前地区環境整備センター（町田字筒井）、南部清掃工場（小金崎字川原田）でのみの受け付けとなります。

有料広告

有料広告

申請の際、印鑑は不要ですが、搬入時に使用する車両のナンバーを申請書に記入する必要があるほか、身分証明書の提示をお願いしています。

なお、廃棄物処理施設搬入許可証は即日交付します。

■環境管理課環境事業所（☎ 35・1130）

平成27年度 国家公務員採用試験

▽試験名 ①総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）／②一般職試験（大卒程度試験）／③一般職試験（高卒者試験）

▽受付期間（インターネット申し込み） ①=4月1日の午前9時～4月8日／②=4月9日の午前9時～4月20日／③=6月22日の午前9時～7月1日

※③は、6月22日～24日に郵送・持参も可。

▽第1次試験日 ①=5月24日／②=6月14日／③=9月6日

▽その他 申込方法や受験資格などの詳しい内容については、お問い合わせください。

■人事院東北事務局第二課試験係（☎ 仙台022・221・2022、H http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm）

自動車税についてのお知らせ

○自動車税の住所変更届

自動車税の納税通知書は、原則として自動車検査証（車検証）に記載された住所に送付しています。

転居等で住所が変わった場合は、運輸支局で住所の変更登録手続きをしなければなりませんが、事情によりすぐに住所の変更登録ができる場合は、中南地域県民局県税部へご連絡ください。また、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/011_henkouindex.html）からも届け出ができます。

▽最終合格者発表日 8月25日

■青森労働局総務部総務課（☎ 青森017・734・4111）／弘前労働基準監督署（☎ 33・6411）

平成27年度 国家公務員採用試験

▽試験名 ①総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）／②一般職試験（大卒程度試験）／③一般職試験（高卒者試験）

▽受付期間（インターネット申し込み） ①=4月1日の午前9時～4月8日／②=4月9日の午前9時～4月20日／③=6月22日の午前9時～7月1日

※③は、6月22日～24日に郵送・持参も可。

▽第1次試験日 ①=5月24日／②=6月14日／③=9月6日

▽その他 申込方法や受験資格などの詳しい内容については、お問い合わせください。

■人事院東北事務局第二課試験係（☎ 仙台022・221・2022、H http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm）

自動車税についてのお知らせ

○自動車税の住所変更届

自動車税の納税通知書は、原則として自動車検査証（車検証）に記載された住所に送付しています。

転居等で住所が変わった場合は、運輸支局で住所の変更登録手続きをしなければなりませんが、事情によりすぐに住所の変更登録ができる場合は、中南地域県民局県税部へご連絡ください。また、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/011_henkouindex.html）からも届け出ができます。

▽最終合格者発表日 8月25日

○自動車税の口座振替（6月納期分）

自動車税の納付は、便利で安全・確実な口座振替をご利用ください。申込用紙は、各取扱金融機関・中南地域県民局県税部の窓口に備え付けています。なお、口座振替の申込期限は4月30日です。

■中南地域県民局県税部納税管理課（☎ 32・4341）



下水道の処理区域が広がります

公共下水道および農業集落排水事業の処理区域が、4月1日から広がります（対象…新里字中平岡・清水森字村元・清水森字下川原・松木平字松元・三世寺字鳴瀬・浜の町東1丁目・浜の町西1丁目・町田3丁目・十面沢字轡・龍ノ口字村元・五代字山本の各一部）。

新たな処理区域内の皆さんには、下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。

水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがありますので、お問い合わせください。

■上下水道部営業課給排水係（茂森町、☎ 32・0698）

電話帳の配達・回収

NTT東日本が、4月中に新しい電話帳を各家庭や事業所に届けます。その際、現在使用中の電話帳を配達員にお渡しください。

なお、不在などで配達員に渡せなかった場合は、後日あらためて回収しますので、ご連絡ください。

■タウンページセンター（☎ フリーダイヤル0120・506・309、平日の午前9時～午後5時）

人の動き Population

前月比

・人口	177,945人	(−153)
男	81,415人	(−80)
女	96,530人	(−73)
・世帯数	72,885世帯	(−17)
	平成27年2月1日現在	(推計)

市のテレビ番組 えがお弘前“ビタミンHi(ハイ)”

「弘前城本丸石垣修理

～天守が動く、100年ぶりの石垣普請～」

100年ぶりに行われる弘前城石垣修理の現状と、今後の工事予定などを紹介します。

○放送日 3月28日（土）、午前10時15分～10時半

○放送局 青森テレビ（ATV）



楽天イーグルスを応援しよう！

～楽天イーグルス一軍公式戦観戦ツアー参加者募集中～

プロ野球一軍戦誘致の機運を盛り上げるため発足した「弘前市プロ野球一軍戦誘致実行委員会」では、1,000人規模での楽天イーグルス一軍公式戦観戦ツアーを実施します。

▽とき 4月18日（土）、午後2時試合開始

▽ところ コボスタ宮城（宮城県仙台市宮城野区）

▽対戦カード 「楽天イーグルス」対「日本ハムファイターズ」

▽募集人数および参加料

○日帰りバスツアー…市民および市内に通勤・通学している人とその家族=600人／一般=7,000円、中学生以下=3,000円

○現地集合者…青森県民=400人／無料（交通費は各自負担）

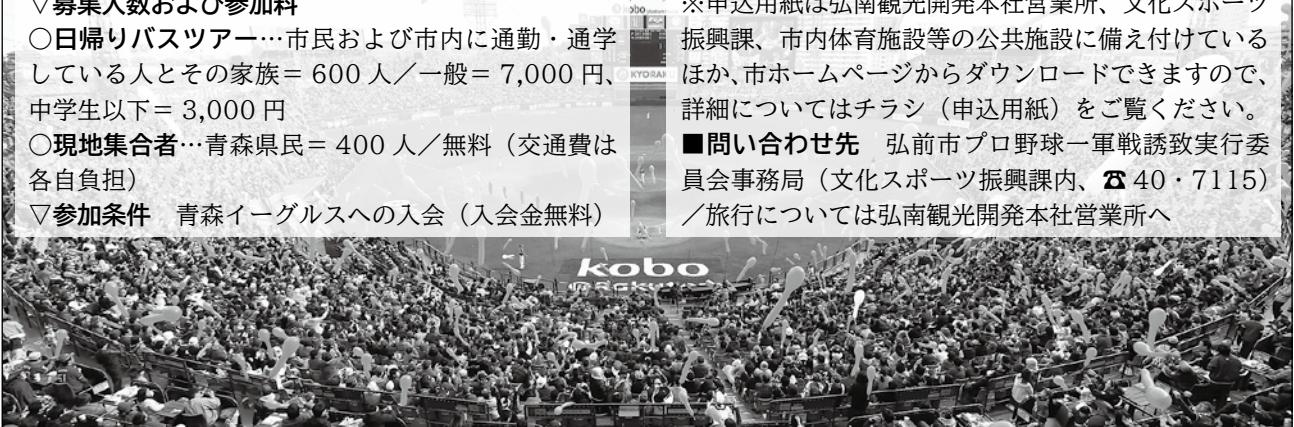
▽参加条件 青森イーグルスへの入会（入会金無料）

※観戦チケットは無料で配布します。なお、3月上旬から申し込みの受け付けを開始しています。先着順のため、定員になり次第締め切りとなることをあらかじめご了承ください。

▽申し込み方法 3月31日までに、ファックスかEメールのみで、弘南観光開発本社営業所（駅前2丁目、☎36・5111、ファックス36・3312、Eメールkonan@jomon.ne.jp）へ。

※申込用紙は弘南観光開発本社営業所、文化スポーツ振興課、市内体育施設等の公共施設に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできますので、詳細についてはチラシ（申込用紙）をご覧ください。

■問い合わせ先 弘前市プロ野球一軍戦誘致実行委員会事務局（文化スポーツ振興課内、☎40・7115）／旅行については弘南観光開発本社営業所へ



ブランデュー弘前FC サポートスタッフ募集中！

弘前からJリーグを目指すサッカーチーム「ブランデュー弘前FC」では、ホームゲームの運営などの手伝いをする「サポートスタッフ」を募集しています。

クラブと共に戦い、共に喜び、共に成長していくたい、そんな人たちの参加をお待ちしています。

▽活動内容

○ホームゲーム運営サポート

○イベント運営サポート

○試合告知ビラ・ポスターの配布など

▽参加条件

ブランデュー弘前FCのサポート活動に興味のある16歳以上（高校生は保護者の承諾が必要）で、携帯電話またはパソコンなどでEメールの受信ができる人※性別、経験は問いません。

▽申し込み方法 住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、メールアドレスを記入の上、Eメールで申し込みください。

■問い合わせ・申込先 ブランデュー弘前FC事務局

（☎35・2012〈平日の午前9時～午後6時〉、Eメールinfo@blancdieu-hirosaki.com）



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。